

特定災害の資料収集・整理

「1974年伊豆半島沖地震」災害資料集録

野 中 泰 二 郎

1. ま え が き

防災科学資料センターでは、プロジェクト研究の1つとして、1989年度から「特定災害の資料収集・整理」を実施し、既に3分冊からなる報告書が刊行された¹⁻³⁾。これは、過去の自然災害に関する資料のうち、特に未発表のものなど、その所在が明らかでないまま十分活用されていないか、あるいは、将来、散逸する恐れのある貴重な資料を収集・整理・登録して資料センターに保管するか、または、所在を明確にして検索を容易にし、将来の活用を図ることを意図したものである。

この企画はまだ途に着いたばかりで試行錯誤の域を出ていない。上記報告においても、比較的新しい特定の災害を対象として、それぞれ異なる工夫が凝らされている。今回は、筆者自身も現地調査を行った、やや古い「1974年伊豆半島沖地震」災害*を対象として試行したので、ここにその結果の概略を報じ、今後の参考に供したい。

2. 収 集 方 法

当該災害が発生して既に18年が経過していることを考え、先ず、自然災害文献情報データベース「SAIGAI」によって文献検索を行った。キーワードとして、論文題名に「伊豆半島沖地震」が含まれているもの、または、論文が対象としている災害名に「1974年伊豆半島沖地震」が含まれているものを検索した結果、付録1に示すようなリストを得た⁴⁾。

次に、これら文献の著者と、謝辞や欄外の説明に記された名前から、この地震災害調査に関与した個人や研究機関・官庁を拾い、各種の名簿からそれらの宛先を調べて、この試みに対する協力を文面で依頼した。この過程において、転勤や移転による宛名の変更や、行先不明のものがあつた反面、芋づる式に、より深い関りのあつた実務担当者や研究者も突き止め得た。最終的に85の宛先が判明して依頼した結果、10通を回収し、以下に記す様な資料が得られた。

3. 収集資料の概要

地盤や構造的などの被害写真を合計492枚、空中写真180枚、スライド99枚、被害地図1枚、地震波形記録3箱、新聞記事148件、報告書5部、および文献情報データベースリストを収集した。ただし、これらの中には、資料そのものは提供されず、保管場所が特定されたものが含まれている。それらの概略を付録2に示す。

* 地震発生時刻：1974年5月9日午前8時33分27.3秒（JST）震央：138°48' E, 34°34' N；深さ約10 km；M=6.9

4. 資料の整理

収集資料の整理はほぼ既報²⁾に従って行うこととした。すなわち、まとまった資料毎に Fig. 1 のフォーマットで整理用ラベルを附し、B4版の収納袋に収めた。被害写真とスライドに対しては、1枚毎に Fig. 2 に示すラベルで説明を附した後、適当なグループに分けて、上述のルールで整理した。所在のみを特定されたものについても、そのことを明記した上で、この方法に従った。

これら資料のまとめり毎に1つのデータとし、また、当該災害に関する個々の論文に対するデータとも併せて、データベース「SAIGAI」に登録する予定である。

	資料番号	
整理番号	整理棚番号	
災害名称	1974年伊豆半島沖地震災害	
災害期間	西暦 年 月 日 ~ 年 月 日	
資料の名称	(国名:)	
地域名		
キーワード		
資料の種類	出版物(官庁・大学・民間刊行物、新聞、雑誌等) 不定期印刷物 図面 地図・海図(縮尺: 1/) 写真 観測・測定データ 標本 その他	
資料の 大きさ と量	印刷物: A (0、1、2、3、4、5、6) 冊、枚 B (0、1、2、3、4、5、6) 冊、枚 縦 ()cm * 横 ()cm 枚 磁気テープ ()巻、フロッピーディスク () 枚 その他 ()	
出 所 (出典)		
保管責任者(保管場所が防災科学資料センター以外の場合)		
所 属		氏 名
記入者	所 属	氏 名 (年 月 日 記入)
コメント		
.....		
.....		
.....		
.....		

京都大学防災研究所 防災科学資料センター

Fig. 1. Form for sorting collected data.

災害名称	1974年伊豆半島沖地震災害		
撮影日時 (推定可)	年 月 日 時 分	枚数	
場 所			
対象物件			
特記事項			
撮 影 者 (所属氏名)			
スライド		ネガ	
保管場所	京都大学防災研究所防災科学資料センター		

Fig. 2. Information form for photographs and slides.

5. あとがき

依頼先の多くの人達からこの試みに対しての評価と賛辞を得た。一面識も無い方々から、スライドや写真の複製を作って提供して頂いた。

当該災害は古きに失したものは理解していたが、やはり、今回は資料の処分後で、残ってはいないが、このような企画のあることがわかっていれば協力したかった旨の返答もあった。災害発生後の余り早い時期に依頼しても、資料解析が終了していなければ、十分な協力を期待できないことも予想される。従って、適当な年数を経た災害についてこれを実行していくべきだと考えられる一方、何にも増して大切なことは、この企画の存在自身を周知徹底すべきであると認識した。

尚、資料提供に協力された方々に、収集した資料の総合リストを配布した。

謝辞 このプロジェクトは、筆者が防災科学資料センターの主任在任中に始めたものである。一連の作業に、防災研究所 蒲生千里事務補佐員の全面的な御尽力があった。西上欽也助手は文献検索に、安藤雅孝教授と佐藤忠信助教授は宛先の追求に、岡太郎助教授は経験に基づく提案に、それぞれ、御協力下さった。最後になったが、多忙のなか、資料提供に御努力戴いた方々に深甚の謝意を表します。

参考文献

- 1) 京都大学防災研究所 防災科学資料センター「特定災害の資料収集・整理」班：自然災害の文献・資料集録（1）昭和57年（1982）長崎豪雨災害，1990.
- 2) 京都大学防災研究所 防災科学資料センター「特定災害の資料収集・整理」班：自然災害の文献・資料集録（2）昭和58年（1983）山陰豪雨災害 昭和63年（1988）島根・広島豪雨災害 昭和57年（1982）長崎豪雨災害，1990.
- 3) 京都大学防災研究所 防災科学資料センター「特定災害の資料収集・整理」班：自然災害の文献・資料集録（3）1984年長野県西部地震災害，1990.
- 4) 「京都大学防災研究所 防災科学資料センター ニュースレター No. 17（1991年10月）」にデータベース紹介として掲載済。詳細リストは収集資料 No. 18 として保管。

DATA ACQUISITION FOR DAMAGE DUE TO PARTICULAR NATURAL DISASTERS: TRIAL FOR 1974 OFF-IZU PENINSULA EARTHQUAKE

By *Taijiro* NONAKA

Synopsis

A trial is made of information retrieval, collection of records, and data acquisition as to damage due to a particular natural disaster: 1974 Off-Izu Peninsula Earthquake. This report reflects a study phase in a series of research projects conducted at the Information Processing Center for Disaster Prevention Studies, Disaster Prevention Research Institute. Collected material includes photographs, slides, reports, newspaper articles and a map of the damage, and earthquake records. They are either kept at the IPCDPS, DPRI, or their locations are identified in order to facilitate later acquisition, after being sorted out. Their respective data bases are prepared and presented as in a list.

付録 1. データベースSAIGAI (1991年10月12日現在) による1974年伊豆半島沖地震に関する検索結果
(すべての文献が京都大学防災研究所防災科学資料センター資料室に保管されている)

- 5100003171
 題名 強震速報 NO. 10, 1974年5月9日 伊豆半島沖地震
 著者 強震観測事業推進連絡会議
 発行所 強震観測事業推進連絡会議 (1974年6月)
- 5100003172
 題名 1974年伊豆半島沖地震現地調査及び観測報告
 著者 国立防災科学技術センター 企画課 資料調査室
 発行所 国立防災科学技術センター (1974年)
- 5100003184
 題名 1974年伊豆半島沖地震災害調査報告書
 著者 国土地理院 地理調査部
 発行所 建設省国土地理院地理調査部 (1975年3月)
- 5200000471
 題名 1974年伊豆半島沖地震災害調査研究報告
 著者 土 隆一 (静岡大学 理学部)
 発行所 災害科学総合研究班 (1975年3月)
- 5200000476
 題名 伊豆半島における群発地震の観測 (1975-1977)
 著者 津村 建四朗 (東京大学 地震研究所)・他
 掲載誌 地震研究所彙報 (1977年52巻113頁-140頁)
- 5200001046
 題名 伊豆半島沖地震による地震断層、とくに活断層および小構造との関係
 著者 村井 勇 (東京大学 地震研究所)
 掲載誌 1974年伊豆半島地震災害調査研究報告 (1975年 111頁-120頁)
- 5200001051
 題名 1974年伊豆半島沖地震の地震断層、とくに活断層および小構造との関係
 著者 村井 勇 (東京大学 地震研究所)・他
 掲載誌 地震研究所研究速報 (1974年14号 159頁-203頁)
- 5200001310
 題名 伊豆半島北東部の群発地震
 著者 津村 建四朗 (東京大学 地震研究所)
 掲載誌 地震予知連絡会会報 (1975年15巻91頁-93頁)
- 5200002146
 題名 最近の内陸直下型地震の調査報告
 著者 東京都立大学 地震研究グループ
 発行所 環境科学研究会 (1976年8月20日)
- 5400075094
 題名 1974年伊豆半島沖地震による建築構造物の被害とその教訓
 著者 野中 泰二郎 (京都大学 防災研究所)
 掲載誌 災害科学総合シンポジウム講演論文集 第11回 (1974年, 166頁-167頁)
- 5400076065
 題名 1974年伊豆半島沖地震調査報告 (その1) 地震時の出火危険とその要因について
 著者 堀内 三郎 (京都大学 名誉教授)・他
 掲載誌 日本建築学会論文報告集 (1975年, 233号, 109頁-119頁)
- 5400076066
 題名 1974年伊豆半島沖地震調査報告 (その2) 地震時の行動分析
 著者 堀内 三郎 (京都大学 名誉教授)・他
 掲載誌 日本建築学会論文報告集 (1975年, 234号, 51頁-60頁)
- 5400081097
 題名 最近の地震による斜面災害の傾向
 著者 小林 芳正 (京都大学 防災研究所)
 掲載誌 地すべり (1980年, 17巻, 1号, 30頁-38頁)
- 5200005086
 題名 1978年伊豆大島近海地震災害調査報告書 地震災害と土地条件
 著者 国土地理院 地理調査部
 発行所 国土地理院 地理調査部 (1979年12月)

付録2. 収集資料一覧

- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.1
資料の名称: 被害調査写真
資料の種類と量: カラー写真 (8cm × 12cm) 143枚
提供者: 防災科学技術研究所 小見波正隆
保管場所: 防災科学技術研究所 (責任者 小見波正隆)
コメント: 写真の複写は京大 防災科学資料センターに保管
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.2
資料の名称: 被害調査写真 (1万分の1)
資料の種類と量: 写真 (25.5cm × 23.5cm) 106枚
提供者: 関東学院大学経済学部 松田磐余 (出典 玉野測量設計(株))
保管場所: 関東学院大学経済学部 (責任者 松田磐余)
コメント:
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.3
資料の名称: 被害調査写真
資料の種類と量: カラー写真 (8cm × 12cm) 19枚
提供者: 金沢大学工学部 北浦勝
保管場所: 京都大学防災研究所 防災科学資料センター
コメント: 各写真に説明有り
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.4
資料の名称: 被害調査写真
資料の種類と量: カラー写真 (8cm × 12cm) 152枚
提供者: 京都大学防災研究所 野中泰二郎
保管場所: 京都大学防災研究所 (責任者 野中泰二郎)
コメント: 各写真に説明有り. 写真の複写は京大 防災科学資料センターに保管
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.5
資料の名称: 空中写真 (6千分の1)
資料の種類と量: 写真 (25.5cm × 23.5cm) 35枚
提供者: 関東学院大学経済学部 松田磐余 (出典 アジア航測(株))
保管場所: 関東学院大学経済学部 (責任者 松田磐余)
コメント: 海岸部の崩壊地
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.6
資料の名称: 空中写真
資料の種類と量: 光ディスクファイル (23cm × 23cm) 145枚
提供者: 防災科学技術研究所 小見波正隆
保管場所: 防災科学技術研究所 (責任者 小見波正隆)
コメント: 空中写真リストは京大 防災科学資料センターに保管

- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.7
資料の名称: 被害調査スライド
資料の種類と量: スライド 6枚
提供者: 大成建設(株) 河村壮一
保管場所: 京都大学防災研究所 防災科学資料センター
コメント: 各スライドに説明有り
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.8
資料の名称: 被害調査スライド
資料の種類と量: スライド 48枚
提供者: 藤原俊郎 (元 日本国有鉄道 鉄道技術研究所)
保管場所: 京都大学防災研究所 防災科学資料センター
コメント: 各スライドに説明有り
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.9
資料の名称: 被害調査スライド
資料の種類と量: スライド 45枚
提供者: 京都大学防災研究所 野中泰二郎
保管場所: 京都大学防災研究所 防災科学資料センター
コメント: 各スライドに説明有り
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.10
資料の名称: 災害状況・土地条件図 (5万分の1 及び 1万分の1)
資料の種類と量: 地図 A0 1枚
提供者: 国土地理院 杉山正憲
保管場所: 京都大学防災研究所 防災科学資料センター
コメント: 資料No.13の被害写真撮影場所 記載
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.11
資料の名称: 臨時観測地震波形記録
資料の種類と量: 観測・測定データ (120cm × 60cm × 8cm) 3箱
提供者: 東京大学地震研究所 飯高隆
保管場所: 東京大学地震研究所 (責任者 飯高隆)
コメント: 余震記録 1974年5月～1975年5月8日
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.12
資料の名称: 災害新聞記事
資料の種類と量: 出版物 (新聞) 光ディスクファイル
提供者: 防災科学技術研究所 小見波正隆
保管場所: 防災科学技術研究所 (責任者 小見波正隆)
コメント: 新聞情報データベースは京大 防災科学資料センターに有り

- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.13
資料の名称: 1974年伊豆半島沖地震災害調査報告書
資料の種類と量: 出版物(官庁) 写真集 A4 1冊(56頁)
提供者: 国土地理院 杉山正憲
保管場所: 京都大学防災研究所 防災科学資料センター
コメント: 1975年3月発行
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.14
資料の名称: 鉄道技術研究報告 No.935 -1974年伊豆半島沖地震災害調査報告-
資料の種類と量: 不定期印刷物 B5 1冊(30頁)
提供者: 藤原俊郎(元 日本国有鉄道 鉄道技術研究所)
保管場所: 京都大学防災研究所 防災科学資料センター
コメント: 1974年10月発行
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.15
資料の名称: 1974年伊豆地震被害地調査報告
資料の種類と量: 出版物(民間刊行物) B5 1冊(38頁)
提供者: 京都大学名誉教授 堀内三郎
保管場所: 同 上
コメント: 地震後の火災発生状況とその危険性について
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.16
資料の名称: 現地調査収集資料
資料の種類と量: 現地調査ノート B4 1冊
提供者: 防災科学技術研究所 小見波正隆
保管場所: 防災科学技術研究所 (責任者 小見波正隆)
コメント:
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.17
資料の名称: 主要災害調査 第5号
資料の種類と量: 出版物(官庁) 不定期印刷物 現地調査報告 B5 1冊(121頁)
提供者: 防災科学技術研究所 小見波正隆
保管場所: 防災科学技術研究所 (責任者 小見波正隆)
コメント: 1974年11月発行
- 災害資料:** 1974年伊豆半島沖地震災害 No.18
資料の名称: 1974年伊豆半島沖地震災害文献情報データベース
資料の種類と量: B4 8枚
提供者: 京都大学防災研究所 野中泰二郎・西上欽也
保管場所: 京都大学防災研究所 防災科学資料センター
コメント: 文献数 14